

生い立ち

わたしは 子どものころ、木が たくさん ある 場所で そだちました。まわりは 自然が いっぱい でした。その 環境で、わたしは 自然が すきに なりました。はっぱの 音、やさしい 風、そして まわりの しづかさが すきでした。子どものころの 生活は かんたんで、楽しい 毎日でした。ほとんどの 日、友だちや いとこと 外で あそびました。マンゴーの 木に のぼったり、ころんだり、けがを した 時も ありましたが、すべて 楽しい ぼうけんでした。

ピントン・グバット 小学校に 入った 時、生活は もっと にぎやかになりました。学校は 明るくて、友だちが たくさん できました。わたしは いちばんの 生とでは ありませんでしたし、賞も もらいませんでした。でも、本当に しあわせでした。休み時間の あそびや 笑い声、毎日の 思い出は、成せきより 大事でした。

小学校の あと、コングレッショナル 国立 高校で べんきょうしました。家から 遠かったです が、ここで やる気が 出ました。もっと がんばって、いくつかの 賞を もらいました。そして、新しい 友だちも できました。高校は、たくさんの 人生の 教くんを 教えてくれました。両親は きびしくて、あまり 外に 出ることは できませんでしたが、わたしは 成長 できました。

シニアハイスクールが はじまった 時、ホーリー・ディーマーに 転校しました。すべてが 新しくて、少し 不安でしたが、わくわくも しました。学校の イベントに 参加して、キャンパスリーダーになりました。そして、ミューズにも 選ばれました。シニアハイスクールは 短かったです が、自信を つけて くれる 経験が たくさん ありました。

そのあと、大学は キャビテ 州立 大学 シランキャンパスに 入りました。大学生の 生活は ちがっていて、もっと むずかしかったです。新しい 科目、むずかしい 授業、そして 大変な 課題がありました。クラスメートと あまり 話さなかったので、しづかに 勉強して、家に 帰りました。でも、毎学期 ちゃんと がんばりました。大学は いちばん しあわせな 時間では ありませんでしたが、がまん する 力を 学びました。そして、人生の それぞれの 時代に 大事な 教くんがあると 分かりました。

卒業の あと、はじめての 仕事を はじめました。その 時、海外で はたらきたいと 思いました。日本は、きそく、平和、そして 整とん している ところが すきで、ゆめの 国になりました。日本に 友だちや 家族も いたので、もっと がんばりたいと 思いました。それで、日本語 学校に 入って、ゆめのために 勉強しました。

そして、その 時間に、ケンジミンに 会いました。かれは、日本に 行くという わたしの ゆめに 向かって がんばっている この 新しい 人生に、よろこびを くれた 人です。